

■吉備真備 公卿，漢学者。大陸の新知識を導入，時の権力に翻弄されながらも力量発揮，地方豪族出では破格の出世。

きびのまきび

・ ・ ・ ・ ・ 695= 備中国下道郡で，右衛士少尉下道罔勝の子に生まれる。母は楊貴(八木)氏。

持統天皇没・ 702= 7歳：

・ ・ ・ ・ ・ 704= 9歳：

和同開珎・ ・ 708=13歳：祖母が死去。

平城京遷都・ 710=15歳：大学寮へ入学か。

・ ・ ・ ・ ・ 713=18歳：

光明子入内・ 716=21歳：従八位下。_第八次遣唐使任命に伴い，留学生に選ばれ，
行基活動禁圧 717=22歳：_阿倍仲麻呂・玄昉・大倭小東人らとともに，入唐。
養老律令・ ・ 718=23歳：趙玄黙に学ぶ。仲麻呂は太学へ，大倭小東人は新羅経由で帰国か。

藤原不比等没 720=25歳：

百万町歩計画 722=27歳：
唐では儒学のほかに天文学や兵学，音楽も学んで，

長屋王の変・ 729=34歳：

・ ・ ・ ・ ・ 731=36歳：

風土記完了・ 733=38歳：この年，第九次遣唐使が入唐し，
・ ・ ・ ・ ・ 734=39歳：帰国第一船に乗って_18年ぶりに(僧玄昉とともに)帰国し，孔子画像を大宰府学業院に安置。
真備玄昉帰国 735=40歳：_「唐礼」「太衍曆経」「楽書要録」および楽器等を献上。正六位下叙位大学助へ。大学の教科に三史を採用。
・ ・ ・ ・ ・ 736=41歳：この年，第九次遣唐使第二船帰国し，インド僧菩提来朝。外従五位下叙位。
藤原四卿没・ 737=42歳：従五位下中宮亮に任ぜられ，*橘諸兄政権の誕生とともに，従五位上へ昇進し，右衛士督を兼ね，
橘諸兄右大臣 738=43歳：_詩歌の作成を命ぜられるなど，玄昉とともに重用され，
・ ・ ・ ・ ・ 739=44歳：母が死去。
藤原広嗣の乱 740=45歳：*正五位下へ昇進，博士となる。これをねたんだ大宰少貳藤原広嗣が九州で反乱を起こしたのを鎮定。
国分寺建立詔 741=46歳：_阿倍内親王(のち孝謙・称徳天皇)の東宮学士となり「漢書」「礼記」を教授。

大仏造立の詔 743=48歳：_従四位下に特進し，東宮大夫へ。

行基初大僧正 745=49歳：この年，玄昉が筑紫観世音寺へ左遷され，
・ ・ ・ ・ ・ 746=51歳：筑紫で入寂，暗殺されたのか。_吉備朝臣真備の姓を賜る。
大仏鑄造始 747=52歳：右京大夫に転じ，
・ ・ ・ ・ ・ 748=52歳：_元正上皇崩御の山作司。積集の儀式を整備。
孝謙天皇・ ・ 749=54歳：従四位上に昇ったが，_孝謙天皇が即位すると，藤原仲麻呂が専権をふるい始め，
・ ・ ・ ・ ・ 750=55歳：筑前守ついで肥前守に_左遷されるが，藤原清河を大使に第十次遣唐使任命後，
懐風藻・ ・ ・ 751=56歳：_突然副使に追加任命され，
大仏開眼・ ・ 752=56歳：_入唐し，阿倍仲麻呂と再会，
・ ・ ・ ・ ・ 753=58歳：_第十次遣唐使に従い帰国の途中，紀伊国へ漂着。藤原清河・阿倍仲麻呂の船は不明に。鑑真和上来日，
鑑真来日・ ・ 754=59歳：正四位下へ。_勅使となり，鑑真和上に勅するが，再び，大宰大式に左遷され，
・ ・ ・ ・ ・ 755=59歳：_筑紫へ。緊迫する新羅関係に対応すべく，
聖武天皇没・ 756=61歳：_唐で学んだ技術を活かして，筑前怡土城築城に着手する一方，学業院を整備。
橘奈良麻呂乱 757=61歳：「道玲和上傳纂」を書き始め，
孝謙天皇讓位 758=63歳：天皇から大宰府の防備を命じられると，
万葉集最終歌 759=64歳：大宰府から四つの不安を訴え，行軍式を作成。_同大式に昇任。
光明皇后没・ 760=64歳：諸葛亮の八陣など教える。「道玲和上傳纂」完成。
・ ・ ・ ・ ・ 761=66歳：_藤原仲麻呂が新羅征討計画を発表すると，西海道節度使となって計画推進するなど，存在感を高め，

押勝暗殺計画 763=68歳：鑑真和上入寂。_自らが請来した曆学が認められ，儀鳳曆に替えて大衍曆が採用されるなどの功で，
惠美押勝の乱 764=69歳：_辞表を提出するも天皇へ届かず，造東大寺長官に任ぜられ，帰京。藤原仲麻呂の反乱には，上皇側の戦略を指揮して勝利。その功で従三位に特進し，参議中衛大将に任ぜられた。称徳天皇重祚で，

西大寺・ ・ ・ 765=70歳：_正三位に昇進し
道鏡法王・ ・ 766=71歳：*中納言から大納言。民の訴状を受け付け，表作を奨励，ついに地方豪族出身では破格の右大臣となる。
・ ・ ・ ・ ・ 767=72歳：
・ ・ ・ ・ ・ 768=73歳：この年，築造してきた筑前怡土城が完成。対馬の墾田などを献上。

宇佐八幡神託 769=74歳：_天皇から正二位を授与。大和長岡と冊定律令制定。「私教類聚」を著わす。二教院を設立。
称徳天皇没・ 770=75歳：_病床についた天皇から，藤原永手とともに都の警護を一任される。由利が天皇の側に仕えてまもなく，天皇崩御。後継に文室浄三を推薦するが，藤原氏が皇太子に白壁王を決定，光仁天皇即位となる。辞表を出す*が右大臣の辞任は認められず。
東大寺完成・ 771=76歳：*ようやく認められてまもなく，
蝦夷反乱始 774=74歳：従三位尚蔵になっていた妹の吉備由利が死去。
・ ・ ・ ・ ・ 775=80歳：_没した。